

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 19-290

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名：パーキンソン病患者における錯視と臨床症状の関連
- ・ 目的： 錯視とパーキンソン病の臨床症状との関連を検討する

- ・ 研究期間：臨床研究IRB承認日～2021年3月31日
- ・ 研究対象：2018年11月1日～2019年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： ノイズパレイドリアテスト、年齢、性別、発症年齢、罹病期間、転倒の頻度、シェロングテスト、Movement Disorder Society- Unified Parkinson's Disease Rating Scale（パーキンソン病の統一評価スケール）、Olfactory Disturbance Screening with the Odor Stick Identification Test（嗅覚検査）、RBD screening questionnaire（REM睡眠行動異常症の質問票）、EQ-5D-5L（QOLの評価スケール）、Mini Mental State Examination、Montreal Cognitive Assessment-Japanese version（神経心理検査）、MIBG心筋シンチ、DATスキャンの結果

③ 利用する者の範囲

： 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経内科・脳卒中内科

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経内科・脳卒中内科 長田 高志